



市民・野党の共同で 新しい政治開こう



区政報告をおこなう、のの山けん区議会議員

日本共産党志茂・赤羽後援会が 都区政報告のつどい

4月30日、赤羽会館で、日本共産党志茂・赤羽後援会主催の「都区政報告のつどい」が開かれ、41人が参加しました。報告にたった、のの山けん区議は、野党共闘、市民との共同の広がり、安倍政権の暴走をストップさせる大きな力に発展していると強調。衆院北海道5区補選では、野党統一候補があと一歩のところ

まで迫るたたかいをみせたことを紹介しました。区政の問題では、区議会第1回定例会で、日本共産党が組み替え予算を提案し、圧倒的に足りない保育園の増設や保育士の確保、国保・後期高齢・介護の保険料負担軽減、ひとり親・低所得者などへの貧困対策の充実などを求めたことを紹介。区による支援打ち切りによつて休止に追い込まれる国際興業赤06系統については、運行継続のほたらきかけがおこなわれていることも報告されました。

まちづくりでは、超高層の駅前再開発や、多くの住民と商

店街に立ち退きを迫る道路計画が目白押し。の十条地域を例にあげ、「まちづくりは住民こそ主人公です。すすめるべき」と訴えました。

最後に、のの山区議は、公明党による議会でのしつような反共攻撃や区議会多数与党による少数会派排除の動きは、議会制民主主義をふみにじるものだとして厳しく批判しました。



都区政報告のつどいに参加したみなさん



第5消防方面・北区合同 総合水防訓練

10日、荒川河川敷で第5消防方面・北区合同総合水防訓練がおこなわれました。東京消防庁と消防団、北区の町会・自治会などが力をあわせ、台風や集中豪雨に備える工法を実演しました。(のの山けん)

止める! 特定整備路線 2016全都集会

住民不在の道路計画中止を

花苗弁護士
務所の湯山
城北法律事
務所の湯山
た。続いて、
提案しまし
の公準」を
共性の7つ
必要な「公
道路行政に
批判しつつ、
造の都市再生・道路
づくりを



止める! 特定整備路線2016全都集会

4月30日、文京区
シビックホールで「止
める! 特定整備路
線2016全都集会」
(主催・特定整備路
線連絡会)が開かれ、
各地で道路計画の反
対運動にとりくむ住
民ら160人が参加
しました。
集会では、岩見良
太郎埼玉大名誉教授
が「まちづくりと道
路」と題し講演。す
さまじい勢いで進め
られている東京大改
造の都市再生・道路
づくりを
が板橋の補助26号線
認可取り消し裁判に
ついて報告しました。
第2部では、北区
の志茂一保存会をは
じめ、品川、豊島
世田谷、荒川などの
住民組織の代表が発
言し、全都に広がる
特定整備路線反対運
動が交流されました。
最後に、田村智子
参院議員・党副委員
長、そねはじめ都議
が日本共産党の道路
問題のとりくみを紹
介しました。

辺野古に基地はつくらせない

沖縄の心を語る

10日、北とぴあ・つつじホールで、オール沖縄との連帯のつどい(主催・北区革新懇、新日本婦人の会北支部、トマトの会)が開かれ、荒馬座による沖縄民謡・歌と踊りのアトラクションの後、仲里利信衆院議員(沖縄4区選出)が講演しました。



北区革新懇が

オール沖縄との連帯のつどい

仲里 利信 沖縄4区
衆院議員が講演



名護市辺野古への米軍新基地建設容認に転じた自民党を見限り離党した仲里氏は、14年の衆院選で「オール沖縄」候補として当選。講演では、沖縄戦の体験にもとづく反戦平和の思いを熱く語り、戦争法の廃止を訴えました。(のの山けん)